DVD±R/RW/RAM セットアップガイド

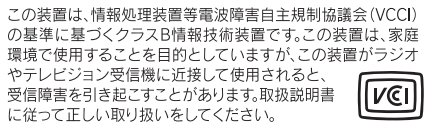
I·O DATA

B-MANU200507-01

DVR-UN16RL

この度は、「DVR-UN16RL」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願い致します。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

動作環境の確認

項目	内容
対応機種※1	USB 2.0※2(USB 1.1※3)ポートを搭載したDOS/Vパソコン(弊社製USBインターフェイスを搭載したパソコンを含む)
対応OS※4	Windows XP※5/2000 Professional/Me※6
搭載CPU※4	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合はPentium 4 1.8GHz以上）
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※4	空き容量 15Gバイト以上（25Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※7	●DVD：DVD+R※8、※9、DVD+RW、DVD-R※9、※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※12

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速（最大16倍速書き込み※15）	太陽誘電
	8倍速	日立マクセル、三菱化学
2層DVD+R	8倍速	三菱化学
	2.4倍速（最大8倍速書き込み※15）	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R※13	16倍速 Labelflash™対応	富士フィルム
	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速（最大16倍速書き込み※15）	ソニー、日立マクセル
	8倍速	太陽誘電、三菱化学
2層DVD-R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
	4倍速（最大6倍速書き込み※15）	三菱化学
DVD-RW※13	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	TDK、三菱化学
DVD-RAM※14	5倍速	Panasonic、日立マクセル
	3倍速	Panasonic、日立マクセル
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●USB 2.0環境は、パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバがインストールされている必要があります。（Microsoft社製USB 2.0ドライバ推奨）増設USB 2.0インターフェイスをご利用の場合は弊社製USB 2.0インターフェイスボードでのみ確認をおこなっております。
●PCカードタイプのUSB 2.0インターフェイスに接続した場合、環境によっては本製品のの最大性能を発揮できない場合があります。
●弊社製USB 2.0インターフェイスをお使いの場合には最新のサポートソフトを当社ホームページよりダウンロードしてお使いください。

※3 ●USB 1.1ポートに装備した場合には、USB 1.1機器として動作します。
●USB 1.1環境で書き込みまたは読み込みをおこなう場合、DVDでは最大0.9倍速、CDでは最大8倍速となります。
●USB 1.1環境でDVDビデオを再生する場合、十分な転送速度が得られないためコマ落ちまたは音飛びが発生します。（頻度はビデオタイトルによって異なります。）

※4 1層DVD±Rメディアへ16倍速書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　：Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）

※5 「B's CLiP」をご利用になるには、Service Pack 1以降がインストールされた環境が必要です。

※6 以下の場合、Windows XP/2000 Professionalが必要です。
●「B's Recorder GOLD8 Security」で暗号化したDVDの暗号を解除する
●「DVD MovieWriter」の“おまかせボックス”機能を使う

※7 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※8 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※9 2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※11 カードリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および2.6Gバイト/面のメディアには対応しておりません。

※12 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※13 「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※14 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※15 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意
●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

項目	内容
ドライブ名	ND-4571A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	USB 2.0(USB 1.1)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
最大書き込み/読み込み速度	下表参照
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2（form1、form2）、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms ●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R：Sequential write ●DVD+RW：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM：Random write、Sequential write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing ※DVD-RWのみ
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	170(W)×270(D)×50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.5kg（ACアダプターを除く）

最大書き込み/読み込み速度

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×5	-
読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	×5	×16（1層）×12（2層）

C D	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	-
読み込み	×48	×40	×48

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ(1台)
□ ACアダプター(1個)　□ USBケーブル(1本)
□ 縦置きスタンド(1個)
☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド(本書/1枚)
□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
□ ゴム足(8個)［縦置用：4個/横置用：4個］
□ ハードウェア保証書(1枚)
□ Labelflash™簡単ガイド(1枚)

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflash™専用メディアが必要です。ご入用の際は是非、弊社インターネット通販サイト「ioPLAZA」をご利用ください。

［ioPLAZA］http://www.ioplaza.jp/
⇒商品カテゴリ⇒ストレージ⇒オプション・ケーブルよりお求めいただけます。

製品名	富士フイルム社製Labelflash™対応データ用DVD-R（4.7GB 1～16倍速記録対応）
型番	DVD-R4.7LF

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品背面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

シールサンプル
記載のシリアル番号(S/N)を下記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-UN16RL
シリアル番号：A0A0000000XX
定　格：DC5V 1.5A DC12V 1.0A
株式会社アイ・オー・データ機器

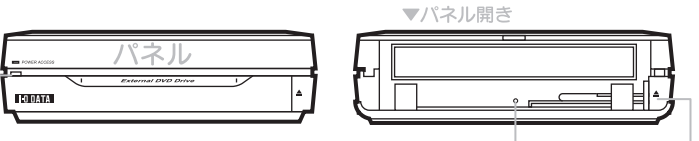
↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面

▼パネル開き

アクセス/Powerランプ
電源ON時：緑色に点灯します。
読み込み時：緑色に点滅します。
書き込み時：オレンジ色に点滅します。

イジェクトボタン
押すとトレイが開きます。

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面

電源コネクター
添付のACアダプターを接続します。

電源スイッチ
ON ⇐ AUTO ⇒ OFF
電源を上のように切り替えます。
※［AUTO］（電源連動機能）については右記［電源連動機能とは？］をご覧ください。

USBコネクター
添付のUSBケーブルを接続します。

注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●イジェクトボタンを押した際は、すぐ指を離してください。パネルやトレイに指を挟む危険があります。

Labelflash™について

Labelflash™のレーベル面描画速度

「labelFOLiO for Labelflash」でレーベル面を書き込む際にドライブの回転数を設定します。
ドライブの回転数を速くすると、解像度は低くなります。

書き込み時間	回転数	解像度	描画
約6分	7,875rpm	182dpi	速度優先
約10分	4,500rpm	303dpi	標準
約20分	2,250rpm	605dpi	画質優先

※書き込み時間はUSB 2.0接続時の1枚あたりの目安です。

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

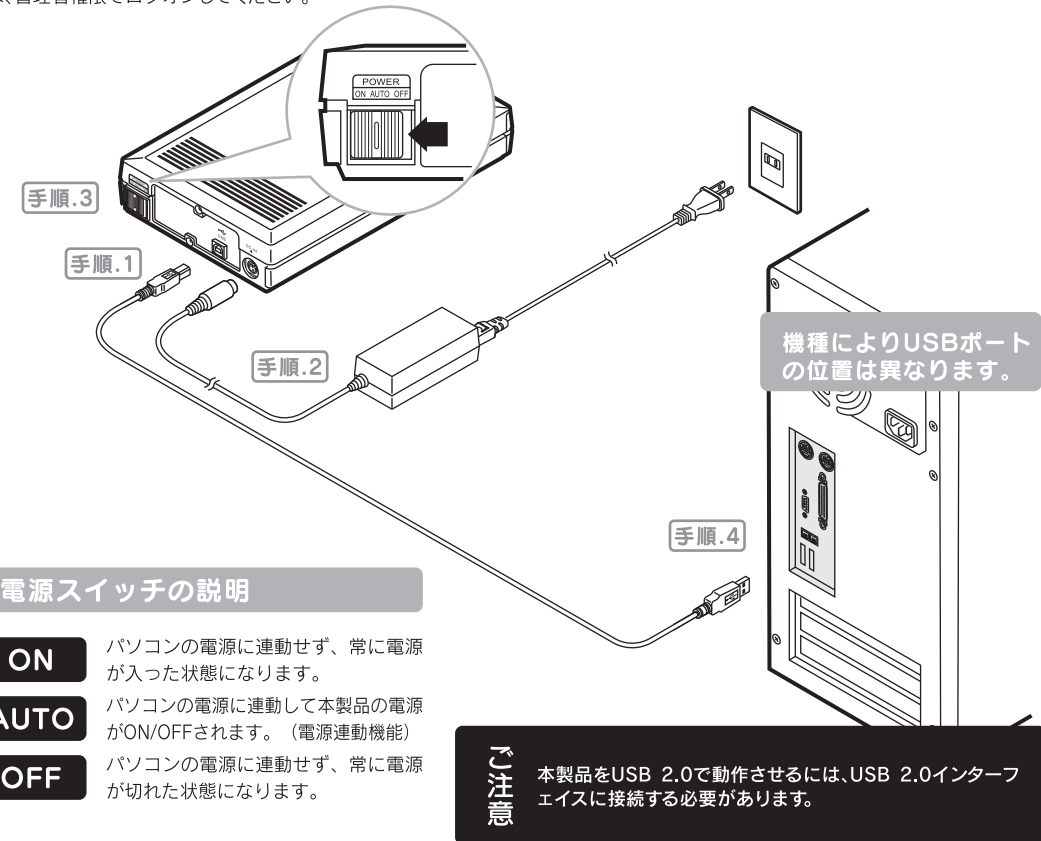
※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログオンしてください。

手順.1
本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。

手順.2
添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。

手順.3
電源を入れます。

手順.4
パソコンのUSBポートにつなぎます。

本製品はOSに標準で搭載されているドライバを使用するため、ドライバをインストールする必要はありません。

電源スイッチの説明

スイッチ	説明
ON	パソコンの電源に連動せず、常に電源が入った状態になります。
AUTO	パソコンの電源に連動して本製品の電源がON/OFFされます。（電源連動機能）
OFF	パソコンの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

ご注意
本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。

電源連動機能とは？

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が［AUTO］の状態の時のみ有効です。
この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。
また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

ご注意
電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

縦置きにする場合

手順.1
添付の縦置きスタンドの裏に、添付のゴム足を4枚貼り付けます。

手順.2
イジェクトボタンが下になるように立て、縦置きスタンドを本体に取り付けます。

手順.3
イジェクトボタンが上になるように縦置きにします。

横置きにする場合

ドライブの底に添付のゴム足を4枚貼り付けます。

注意
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●縦置き時、8cmメディアは使用できません。

3.確認しよう

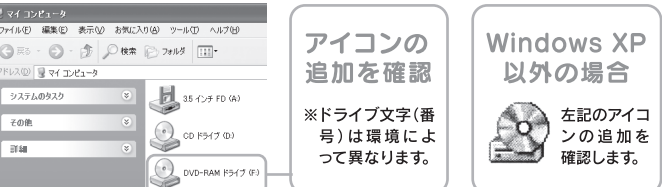
正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合

左記のアイコンの追加を確認します。

ご注意
Windows 2000/Meでお使いの場合
DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。
リムーバブルディスク (E:)

こんなときには

アイコンが追加されていない場合

●［表示］メニューの［最新の情報に更新］をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aの「Q01　本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがマイコンピュータに表示されない）」をご参照ください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

［キャンセル］ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

4.その他

取り外し手順について

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。
(画面例：Windows XP)

手順.1
タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
表示されるアイコンはOSによって異なります。

クリック
10:48

手順.2
本製品の表示をクリックします。
複数のUSB機器を接続している場合は、ドライブ文字(番号)で判断してください。
(画面例：Eドライブの場合)

手順.3
メッセージを確認します。
(Windows 2000/Meの場合は［OK］をクリックします。)

ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置デバイス' は安全に取り外すことができます。
10:53

手順.4
パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。
AUTOの場合、自動的に電源が切れます。左記、「電源連動機能とは？」をご参照ください。

こんなときには

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

用途	ソフト	説明
DVDを再生したい	interVideo WinDVD 5 (InterVideo)	DVD再生ソフト 市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。
データDVDをつくりたい	B's Recorder GOLD8 Security (B.H.A)	データライティングソフト 通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。 ※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。
DVDビデオをつくりたい	DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA (Ulead)	DVDオーサリングソフト 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。
DVD-RAMにデータを書き込みたい	DVD-RAMドライバー (B.H.A)	DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。
	B's CLiP (B.H.A)	パケットライトソフト DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
Labelflash™機能を使いたい	labelFOLiO (B.H.A)	Labelflash™書き込みソフト Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に描画を行うためのソフトです。 レーベルのデザインも同時に行えます。 ※先にB' s Recorder GOLD8 Securityがインストールされている必要があります。 Labelflash™機能の使い方については、別紙【Labelflash™簡単ガイド】をご覧ください。
	EasySaver LE (I-O DATA)	データバックアップソフト あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
	AdobeReader (Adobe)	PDF文書ファイル閲覧ソフト 各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
	見張っトレイ (I-O DATA)	トレイコントロールユーティリティ パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
	オンラインマニュアル (I-O DATA)	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

トリあえず 用途に応じて 必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには・・・

※Windows XP/2000で収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1. 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。
2. メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。
3. インストールしたいソフトをクリックします。
4. 表示に従ってインストールを進めます。
5. インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
●一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
●「B's Recorder GOLD」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、本紙表面［推奨メディア］欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
●Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
●DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。
●HDDバックアップ機能について(外付ドライブ製品のみ)
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。

注意 DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックやCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。※インターネット接続環境が必要です。
なお、ダウンロード回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

参考 シリアル番号/CD-Key

●B's Recorder GOLD8 Security :
●B's CLiP6 :
●WinDVD 5 OEM :

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1. WinDVD 5 OEMを起動します。
[InterVideo WinDVD]アイコンを **ダブルクリック**

2. 再生するDVDビデオを挿入します。

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージがでた・・・
→CPRM Packをダウンロードする必要があります
ダウンロードおよびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。
（添付CD-ROMのメニューより［オンラインマニュアルを読む］をクリックし、本DVDドライブの製品型番をクリックし起動します。）

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオジャパン テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間… 09:30～12:00/13:30～17:00
月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1. B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを **ダブルクリック**

2. 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。

3. 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

てっトリ早く ヒント!
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4. メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。

5. 書き込みを開始します

完成!

こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…
(DVD-RWの場合のメッセージ)
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1. DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2. エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。

3. 表示された画面の[開始]をクリックします。

4. [はい]→[OK]の順にクリックします。

5. [閉じる]をクリックします。

6. これでDVD-RAMへドラッグ＆ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。
※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1. 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2. [DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA] アイコンを **ダブルクリック**

3. 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。

4. [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。

5. [メディアの追加]枠の中から を クリックします。

6. ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
❶ファイルを 選択
❷[開く]を クリック
❸サムネイルが追加されているか確認
❹[次へ]をクリック

てっトリ早く ヒント!
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。

メニュー画面の編集もかんたん!

オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

7. この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

8. この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。

9. 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーリードサポートセンター
045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しております。さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。)

DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD、B's CLiP、DVD-RAMドライバー のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または[DVD-RAM]、各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE、見張っトレイ のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM のオンラインマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプを起動します。

参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
❶「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
❷[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックし、本DVDドライブの製品型番をクリックし、起動します。

困ったときには

DVD MovieWrietr 4.7 SE with VR for I-O DATA で困ったら…

1. ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNo.はインストール時の表示か、各ソフトウェアを起動し【バージョン情報】等各ソフトウェアについてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

GOLD8 Security や DVD-RAMドライバー、B's CLiP、labelFOLiO で困ったら…

1. ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE、見張っトレイ で困ったら…

1. 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

interVideo WinDVD 5 のお問い合わせ

インタービデオジャパン株式会社 テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間… 09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail:techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1. メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
2. これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号] ・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境(機器構成、OSなど) ・故障状況(どうなったか)
3. 修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
4. 修理をご依頼ください
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
■「B' s CLiP」はCPRMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Labelflash™は、ヤマハ株式会社の商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/